

東京 11

発走 40

負担重量

騎乗条件

賞金

厩舎

馬主名

生産牧場

最高時速

1600

芝1600

3歳以上

安田記念

農林水産省賞典

11

11

11

11

11

11

11

11

11

11

11

11

11

11

11

11

Table with columns for race numbers (16, 15, 14, 13, 12, 11, 10, 9, 8, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1) and horse names like ウインガニオン, サングレイト, リスグラシュー, etc.

Table with columns for jockeys (津村, 福永, 武豊, etc.), weights, and other race details.

Table with columns for horse names, jockeys, and race results.

Table with columns for horse names, jockeys, and race results.

Table with columns for horse names, jockeys, and race results.

Table with columns for horse names, jockeys, and race results.

Table with columns for horse names, jockeys, and race results.

確定後情報

庄野師 早めから脚を使い切った

サトノアレ

調子の良さが窺える

ダッシュングブレイズ

今が充実期

気分良く運ば

評価

サトノアレ

調子の良さが窺える

ダッシュングブレイズ

今が充実期

サトノアレ

調子の良さが窺える

ダッシュングブレイズ

今が充実期

気分良く運ば

本紙の見解

地方を信頼リチャード

スワーヴリチャードはG1大阪杯を含め重賞4勝。うち2勝が府中で、ダービー②着も考え合わせれば、地方・コース適性共に最上位。初の千六がポイントだが、大阪杯の後半千六は推定1分32秒4。1分31秒台をマークする、スピード能力は十分。ハイペースでタメが利けばもっと強い。マイル適性高いベルシアンナイトが相手。【単有望】

WIN56

Table with 5 columns: 馬, 単, 複, 複, 複. Shows race results for WIN56.

【評価】今季2戦この鞍上で②着と本格化。1F延長は歓迎で相手強化のことも注目。○矢作師「先週は状態面で物足りなかった。G1に臨むにはこれぐらい刺激があった方がいい。連闘はうちが得意としているところだし馬も順調。当日は連闘で除外対象だったが、入り後も好走続きで、能力的には初G1でも見劣らない。」

【評価】千二G1連覇ながら昨年このレース0秒1差③着。東京コース向き流れひとつ。○尾関師「昨年は極端な内枠さえ避けられれば」と考えていた。トモの具合がいいから、金曜は坂路でも乗った。雰囲気良く体調面も不安なし。昨年の内容からも期待は持っている。【評価】千二G1連覇ながら昨年このレース0秒1差③着。東京コース向き流れひとつ。

海外帰りの成績(安田記念) 14年グロリアスノア ⑥着 15年ジャスタウエイ ①着 15年リアルインパクト ①着 16年モリス ②着 16年リアルステイル ①着

モズアスコット 連闘でも順調 7回目の休養、リフレッシュ明けの阪急杯がクビ・ハナ差同タイム。期待された前走は、スタート後もまもなく、前4頭、外に4頭の大差を築き、ぐにコーナーの中京千二では致命傷ともいえるロスだった。⑧という着順で人気下降なら。(特捜班)

グリーンチャンネル解説者 黒津 紳一 桜原 正行 抜群の切れ味を發揮してレコード勝ちを収めた。前走「マイラーズCの内、容が圧巻だった。マイルCは③着。昨秋のメインレースは、東京で持ち味全開ならG1でも首位争い必至。

東京 10R 11R 12R

Table with columns: 馬名, 斤量, 出走, 競走得点, 競走得点, 競走得点. Shows race results for Tokyo 10R, 11R, and 12R.

【A】近走、稽古はスバ見せたが、この中間は好反応。【A】モズアスコット 栗坂 坂端 52.1 37.5 12.0 末強め先(連闘のため中間軽め) 【B】連闘が得意な厩舎。馬体の張り良く疲れを見せず。【B】リアルステイル 栗坂 坂端 53.8 39.0 12.1 馬なり

【B】二目標に好仕上げ 西浦師「二目標にしてきたから、上積み見込めしつかりと。【C】スワーヴリチャード 栗坂 坂端 52.3 37.2 11.7 馬なり併走。【C】スワーヴリチャード 栗坂 坂端 52.3 37.2 11.7 馬なり併走。

【A】スワーヴリチャード 栗坂 坂端 52.3 37.2 11.7 馬なり併走。【A】スワーヴリチャード 栗坂 坂端 52.3 37.2 11.7 馬なり併走。

Table with columns: 馬名, 体重, 計量日, 計量地. Shows horse weights and measurement dates for various horses.

☆安田記念の事前発表馬体重☆ 1 スワーヴリチャード 526 (516)+10 5/31 栗東 美浦東 2 サトノアレス 514 (504)+10 5/30 栗東 美浦東

【B】スワーヴリチャード 栗坂 坂端 52.3 37.2 11.7 馬なり併走。【B】スワーヴリチャード 栗坂 坂端 52.3 37.2 11.7 馬なり併走。

【C】スワーヴリチャード 栗坂 坂端 52.3 37.2 11.7 馬なり併走。【C】スワーヴリチャード 栗坂 坂端 52.3 37.2 11.7 馬なり併走。

【A】スワーヴリチャード 栗坂 坂端 52.3 37.2 11.7 馬なり併走。【A】スワーヴリチャード 栗坂 坂端 52.3 37.2 11.7 馬なり併走。

【B】スワーヴリチャード 栗坂 坂端 52.3 37.2 11.7 馬なり併走。【B】スワーヴリチャード 栗坂 坂端 52.3 37.2 11.7 馬なり併走。

【C】スワーヴリチャード 栗坂 坂端 52.3 37.2 11.7 馬なり併走。【C】スワーヴリチャード 栗坂 坂端 52.3 37.2 11.7 馬なり併走。

Table with columns: 3連複, 過去の成績, コース適性, 最近の成績, 攻め馬状態. Shows 3-way race results and statistics.

【競馬の形が決まっている有力馬が奇襲をかけるとは思えず、④の先導でスローの上がり勝負。①はこの枠ならイン突き】

Table with columns: 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20. Shows race results for various horses.

【評価】前走から強調しつづらいたが、決める手は通用。叩いた上積み十鞍上2度目でどこまで。【理想以上に強化】

【ハナ切る形ベスト】 西園師「現状はハナ切る形がベスト。寒い時期は硬さ出るが気温の上昇に伴い状態もよくなる。【評価】昨夏重賞初で、G1のメンバーに入ると実績で見劣るが、距離適性は高い。」

馬単オッズ 上位人気 東京 11R 3連複 上位人気 東京 11R 3連単 上位人気

種牡馬紹介(「エンコスタテラゴ」) キングの直仔。芝1200m 600勝の豪GI1勝G22勝

安田記念優勝馬の前走成績 08年ウオッカ 09年ショウワモダン 10年リアルインパクト

スタップ予想 脚質 能力指数 騎手 成績 当ク 成ク 当ク 成ク

馬番連複オッズ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16

競馬人情 吉良 先週のタービーの日、馬券でコテンパンにやられ、競馬場から新宿へ行く電車のなかで、このまま帯広まで行ってくれないかなあと思った。

安田記念 過去10回の成績 開催年 馬名 性齢 斤量 騎手 勝タイム(着差) 通過順 人気 単馬券 勝連単

先週はタービーの日、馬券でコテンパンにやられ、競馬場から新宿へ行く電車のなかで、このまま帯広まで行ってくれないかなあと思った。

先ず感じてしまった。でも、スワウヴリチャードが宝塚記念でなしに府中のマイルをという陣営の狙いはおれにも判るような気がするし、なにせデムーロとのコンビは、まさしく鬼に金棒。

リーディングジョッキークエスト (2018年5月27日終了現在) 順位 騎手名 年令 所属 ①特重賞 ②着外 ③連対率 ④通算勝利

競馬集保 良馬場の、最近10年の安田記念の勝ち時計平均は「1分32秒15」。前半1000m通過は57秒29。上がり34秒86。

4歳馬が勝ちにくい 安田記念の4歳以上馬が牡馬58キロ・牝馬56キロになった1996年以降、4歳馬は「47.482」。勝ったタイキシャトル、エアジハード、ウオッカ、モリスはその年、夏以降のGIで計「6030」。千六に限れば「5000」。無敵級になった。スワウヴリチャードは「マイルCS」に出走するとは思えない。

秋には無敵級になっている可能性はあるものの、初の千六に加えて初の58キロでは非常に狙いにくい。レッドファルクスは58キロで①③③着。③着2回もGI(昨年の安田記念)。0秒1差とGIII年0秒0差であり、58キロに何ら不安がない点が強み。中9週以上の国内芝は①③③着。元々間隔があくことはマイナスではなかったが、年齢を重ねて以前にも増して連続での好走を以前にくらべて減った。だからこそ高松宮記念⑧着から中9週というのは好ましい。